

令和8年度第1回ファミリー・サポート・センター講演会

自己肯定感を育てるまほうのことば

～子育てで大切なたった1つのこと～



講師

特定非営利活動法人親子コミュニケーションラボ代表理事
フリーアナウンサー

天野 ひかり 氏

こどもの心に届く言葉かけの3ステップと
会話の6つのコツをお伝えします

日時 令和8年6月17日(水)
午前10時～正午

場所 文京区民センター2A会議室

申込 6月15日(月)までに
■入力フォームにて
右の二次元コードから
または
■電話にて



上智大卒。テレビ局アナウンサーを経てフリーアナウンサー。NHK「すくすく子育て」キャスターとしての経験を生かし、こどもの自己肯定感を育てるコミュニケーションアドバイザーとして各種メディアや講演、研修、企業セミナー講師などを務め、受講生は6万人以上。こどものやる気やワクワクを引き出す「先生のための講座」も開講。こどもの笑顔が輝く社会になることを願い、一児の母として子育ての喜びと大変さに共感を持って活動に臨んでいる。著書「子どもを伸ばす言葉 実は否定している言葉」「子どもが聴いてくれて話してくれる会話のコツ」「賢い子を育てる夫婦の会話」などベストセラー。

サポート時の注意その①

病気のお子さんのサポートはできません

新しい生活に慣れてくる反面、こどもも大人も疲れが出てくる頃です。サポートを受けるお子さんや提供会員が以下に該当する時はサポートを依頼しない(引き受けない)ください。

■発熱等の症状があるとき

- ① 発熱時
- ② 解熱剤を使用してから24時間以内
- ③ 解熱後(平熱に戻って)24時間以内
- ④ 呼吸器症状(せき等)が発症し改善されていない

■こどもや提供会員、その同居家族がインフルエンザ等の感染症に罹患したとき

サポート再開日の調整をしますので、センターに必ず連絡をしてください。

発熱等の症状がない場合でも、学校保健安全法施行規則で指定されている感染症の出席停止期間中は、サポートできません。



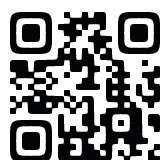
【たとえばこんな時】
提供会員は、お迎え先でお子さんが発熱している場合はサポートを中止してください。
お迎え先から依頼会員に連絡してもらい、依頼会員に対応していただきます。

サポート時の注意その②

熱中症にご注意ください

夏場のサポートは、お子さんと提供会員の負担を軽減できるように、送迎ルートや移動手段の再検討をしてください。また、依頼会員は、お子さんに水筒を持たせるか、提供会員に飲み物の立替購入を依頼するなど、事前の対策をお願いします。

なお、熱中症警戒アラートが発表された場合は、安全のために積極的なキャンセルにご協力ください。(令和7年 東京都は40回の熱中症警戒アラートが発表されました。)

**熱中症予防情報サイト**(左記二次元コード)

環境省の情報サイトです。暑さ指数(WBGT)予報、熱中症環境保健マニュアル、熱中症予防リーフレットなどがあります。

令和8年4月に「会員の手引き」を改訂しました

4月21日にさくら連絡網で会員の手引きの改訂についてお知らせしました。今回の改訂では提供会員の虐待防止研修受講についての記述を追記しています。

虐待防止研修が必須になった背景には、国の児童福祉・虐待防止政策の強化と「虐待の早期発見」の役割が期待されているためです。

提供会員は、家庭に近い環境でこどもと関わるため、「虐待のサインに気づく」ことが求められています。

虐待防止研修は、提供会員として活動していただくために、5年に1回、必ず受講していただきます。

アドバイザー変更のお知らせ

駒込地区のアドバイザーが変更になりました。

依頼会員は、お住まいの地区の担当に変更がないかご確認ください。提供会員は、お住まいの地区に関わらず、各地区のアドバイザーから依頼のご相談をしますので、よろしくお願いします。

富坂地区 網谷(あみたに) **大塚地区** 山森(やまもり)
本富士地区 外沢(うざわ) **駒込地区** 竹元(たけもと)

退会をご希望の場合は、センターまでご連絡ください。

こちらの二次元コードからもご連絡可能です。

文京区社会福祉協議会 ホームページ
<https://www.bunsiakyo.or.jp/contactus>



文京区社会福祉協議会
キャラクター
まぐ文

**問合せ先**

文京区ファミリー・サポート・センター ☎03-3812-3043

〒113-0033

文京区本郷4-15-14 区民センター4階

文京区社会福祉協議会 ささえあいサポート係

ファミリー・サポート・センター ホームページ→

